

人・緑輝く自然豊かで潤いのあるまち 寒河江

寒河江市環境基本計画

年次報告書

(平成27年度)

寒河江市

目 次

環境基本計画施策の体系	2
-------------	---

寒河江市環境基本計画の平成27年度進捗状況について

基本目標 1 健康で安全・安心に暮らせるまち	
基本施策 1－1 大気・水・土壌の保全	3
基本施策 1－2 生活環境の保全	4
基本施策 1－3 原子力発電所の事故に伴う放射線対策	5
基本目標 2 緑豊かな自然と共に生きるまち	
基本施策 2－1 森林・農地の保全	6
基本施策 2－2 水辺の保全	7
基本施策 2－3 人と自然との調和	8
基本目標 3 歴史と文化を活かし個性とやすらぎのあるまち	
基本施策 3－1 魅力ある景観の保全と創造	9
基本施策 3－2 歴史文化遺産の保全と活用	10
基本目標 4 資源を大切にし、循環型社会をめざす地球にやさしいまち	
基本施策 4－1 地球温暖化対策の推進	11
基本施策 4－2 再生可能エネルギーの導入	12
基本施策 4－3 循環型社会の形成	13
基本目標 5 みんなで考え協働し、良好な環境づくりに取り組むまち	
基本施策 5－1 協働の促進	14
基本施策 5－2 環境教育・環境学習の推進	15

寒河江市環境基本計画

施策の体系

本市の目指す将来像の実現に向けて、基本目標、基本施策を次のように体系づけ、計画を推進します。

■ 施策の体系

【将来像】

人・緑輝く自然豊かで潤いのあるまち
寒河江

【基本目標】

1 健康で安全・安心に暮らせるまち
(生活環境)

2 緑豊かな自然と共に生きるまち
(自然環境)

3 歴史と文化を生かし個性とやすらぎのあるまち
(快適環境)

4 資源を大切にし、循環型社会をめざす地球にやさしいまち
(地球環境)

5 みんなで考え協働し、良好な環境づくりに取り組むまち
(市民協働)

【基本施策】

1-1 大気・水・土壌の保全

1-2 生活環境の保全

1-3 原子力発電所の事故に伴う放射線対策

2-1 森林・農地の保全

2-2 水辺の保全

2-3 人と自然との調和

3-1 魅力ある景観の保全と創造

3-2 歴史文化遺産の保全と活用

4-1 地球温暖化対策の推進

4-2 再生可能エネルギーの導入

4-3 循環型社会の形成

5-1 協働の促進

5-2 環境教育・環境学習の推進

寒河江市環境基本計画の平成27年度進捗状況について

■基本目標1 健康で安全・安心に暮らせるまち

基本施策1-1 大気・水・土壌の保全

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
大気汚染に係る環境基準達成率(一般環境)	%	達成・維持	100	75	75
最上川、寒河江川、沼川のBOD目標達成率【重点プロジェクト①】	%	達成・維持	100	66	100
水洗化率(合併浄化槽含)【重点プロジェクト①】	%	増加	82	76	78.2
ダイオキシン類に係る環境基準達成率	%	達成・維持	100	100	100

○大気汚染に係る環境基準達成率

物質名	測定値	環境基準	達成状況
二酸化硫黄(SO ₂)	0.002	0.04ppm以下	○
二酸化窒素(NO ₂)	0.012	0.06ppm以下	○
浮遊粒子状物質(SPM)	0.035	0.10mg/m ³ 以下	○
光化学オキシダント(O _x)	0.09	0.06ppm以下	

○最上川、寒河江川、沼川のBOD値(BOD75%値)

水域名	測定値	環境基準値	達成状況
最上川(谷地橋)	1.9	2.0mg/l以下	○
寒河江川下流(溝延橋)	0.5未満		○
沼川(最上川合流前)	2.2	3.0mg/l以下	○

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 公共下水道整備事業	下水道課	中央工業団地を中心とした、下水道未整備区域の本管工事を施工した。
② 市町村設置型合併浄化槽整備事業	下水道課	5人槽23基、7人槽11基、10人槽7基、計41基を整備した。
③ 用悪水路整備事業	建設管理課	工事:七日町外2地区 測量:柴橋台下地区
④ 大気、水、土壌環境常時監視事業	市民生活課	県がサンプリング調査を実施した。(県庁水大気環境課が所管)

(3) その他の関連施策

<p>(農林課)</p> <p>○果樹剪定枝の野焼きの撲滅については、H22～H27まで村山地域果樹剪定枝等循環利用協議会と連携しながら剪定枝の無料回収を行いバイオマス発電などへの有効活用を図った。</p> <p>○水稻の航空防除については、寒河江市航空防除協議会と連携しながら散布計画の全戸配布を行い生活環境に配慮した防除を図った。</p> <p>○家畜排せつ物の適正処理指導については、資源循環型畜産確立推進協議会と連携しながら、畜産経営体における環境保全に係る状況を調査把握するとともに、必要に応じてその改善指導を行い、畜産生産活動に起因する環境汚染の未然防止を図った。</p>
--

基本施策1-2 生活環境の保全

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
自動車騒音に係る環境基準達成率	%	達成・維持	100	100	95.8
騒音・振動に係る苦情件数	件	減少	0	1	0
悪臭に係る苦情件数	件	減少	0	1	1

(2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成27年度の実施状況
①	自動車騒音常時監視調査評価事業	市民生活課	市内3地点で調査を行った。
②	雪対策事業	建設管理課	「雪の総合窓口」を設け、要望等にきめ細やかに対応した。
③	高齢者世帯等除雪支援事業	高齢者支援課	1世帯1回12,000円を限度に年2回まで行った。 (利用延べ件数73件、事業費727,532円)

(3) その他の関連施策

(農林課) ○東日本大震災による福島第一原子力発電所からの放射性物質の拡散に伴い、農産物等の安全性を確保するため検査機関に放射性物質の検査を委託した経費について、寒河江市農作物安全確認事業費補助金により支援した。

基本施策1-3 原子力発電所の事故に伴う放射線対策

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
空間放射線量安全基準(1mSv/年)達成率	%	達成・維持	100	100	100
食品安全基準(100Bq/kg)達成率	%	達成・維持	100	100	100

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 空間放射線量常時監視事業	市民生活課	継続中。H27年より、偶数月に市内1カ所(陵東中学校)で測定し、県に報告した。
② 空間放射線量測定器貸出事業	市民生活課	継続して貸し出しを行った。(貸出件数3件)
③ 食品等放射性物質検査事業	学校教育課・子育て推進課	学校給食使用食材放射性物質検査(事前検査・事後検査)の実施した。

(3) その他の関連施策

<p>(市民生活課)</p> <p>○空間放射線量常時監視業務は、H27年3月に「山形県空間放射線量モニタリング計画」が改正され、市内3中学校の測定から、偶数月に市内1カ所で測定し、県に報告することとなった。 なお、人口密度が高く、継続的な測定ができる場所として、「陵東中学校校庭」を選出した。</p> <p>○側溝汚泥放射性物質検査結果は47町会分を測定し、国が規定する指定廃棄物の基準を超える値は検出されていない。(基準は8,000Bq/kg) このため、汚泥は一般廃棄物として寒河江地区クリーンセンターにて処分した。</p>

■基本目標2 緑豊かな自然と共に生きるまち
基本施策2-1 森林・農地の保全

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
森林面積	ha	維持	7,151	7,151	7,151
林業経営体数	件	維持	31	31	31
耕作放棄地の延べ活用面積	ha	増加	30	29.5	56.9
エコファーマー認定者数	人	増加	250	219	211
環境保全型農業経営体数	件	増加	1,000	879	890

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 森林の保全と整備	農林課	随時届出のある森林の伐採届が森林整備計画に適合するか確認した。
② 中山間地域活性化推進事業	農林課	5つの集落協定に交付金を交付し、耕作放棄地発生防止の取組実施した。また農業者団体が行う農業用施設改良事業の補助を実施した。
③ 農業担い手支援育成事業	農林課・農業委員会	担い手新規就農者等支援事業により生産設備整備及び貸借による農地集積の支援を行った。
④ 地産地消と食育の推進	農林課	前回計画（H22策定）の目標の達成度・推移等を再調査し、第2次計画を策定した。
⑤ 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金事業	農林課・農業委員会	市内7個人（157a）に対し耕作放棄地の再生利用のための交付金を支出した。
⑥ 人・農地プラン	農林課・農業委員会	市内の全地区（9地区）において推進会議を開き、プランの見直しを図った。また、検討会を開催し各地区の見直し案について検討・承認した。

(3) その他の関連施策

<p>(農林課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林の保護・育成・管理として、慈恩寺周辺や幸生の学校林近辺のナラ枯れ予防対策及び、松くい虫被害木の伐倒を実施した。 ○環境保全型農業の推進として環境保全型農業直接支払交付金により、環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援した。

基本施策2-2 水辺の保全

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
親水公園整備面積	ha	維持	43.5	43.5	43.5
河川美化・愛護活動団体数	団体	増加	30	21	21

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 河川愛護事業	建設管理課	「きれいな川で住みよいふるさと運動」を実施した。
② 最上川フェスタ参加事業	建設管理課	最上川に隣接する「グリバーさがえ」を活用し、ゴムボートタイムレース大会を開催した。
③ 沼川環境導水事業	農林課	非灌漑期導水水路維持管理負担金を支出し、沼川に導水した。

(3) その他の関連施策

<p>(市民生活課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○沼川清掃を行っている団体に謝礼を支払い、沼川の環境美化活動を推進した。 ○不法投棄防止推進のために、看板を設置した。 <p>(建設管理課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○河川愛護団体については、県のふるさとの川アダプト事業やきれいな川で住みよいふるさと運動に参加し、7月第1日曜日及び9月第2日曜日の「県民河川・海岸愛護デー」に合わせ、清掃活動を行った。
--

基本施策2-3 人と自然との調和

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
都市公園・緑地整備面積	ha	維持	540	540	540
市民農園利用者数	人	増加	100	88	82

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 寒河江公園整備事業	建設管理課	「寒河江公園アクセス線」の整備を開始した。
② 緑の基本計画策定	建設管理課	見直しに向けての検討を行った。
③ 都市公園整備事業	建設管理課	「中央工業団地第1号公園」を整備した。
④ 市民農園整備事業	農林課	駐車場の路面状態を改善した。
⑤ 森林公園整備事業	農林課	いこいの森地内に木柵手すり及び階段等を整備した。

■基本目標3 歴史と文化を活かし個性とやすらぎのあるまち
基本施策3-1 魅力ある景観の保全と創造

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
景観計画策定	—	策定	策定	未策定	内容検討中
景観推進団体数	団体	増加	5	0	0
一斉クリーン作戦実施回数	回	維持	2	2	2
グラウンドワーク活動団体数	団体	増加	35	25	36

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 都市計画マスタープランの見直し	建設管理課	「寒河江市都市計画審議会」を開催し、都市計画マスタープランの見直しを審議した。
② フラワーロード整備事業	建設管理課	国道112号線寒河江バイパス約10km沿道に飾花し、市民やドライバーに潤いと安らぎを与えた。
③ まちなみ景観形成事業	建設管理課	Jポット地域コミュニティ花壇の設置及び花いっぱい町づくり推進事業を実施した。
④ 慈恩寺地区の景観計画策定	政策企画課	H25年度に計画策定済であり、H27年度は各課の事業の進捗管理を実施した。
⑤ 市民一斉クリーン作戦	市民生活課	毎年6月・9月の第1日曜日に実施し、身近な環境美化活動として定着し、多くの市民の参加が得られている。

(3) その他の関連施策

(農林課) ○森林の保全推進として、民有林区域を中心に森林病虫害等による被害調査を実施し、被害木の予防や伐倒を実施した。

基本施策3-2 歴史文化遺産の保全と活用

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
歴史・文化的遺産を活用したイベントの参加者数	人	増加	3,800	2,825	18,333

○イベント参加者数の内訳

イベント内容	参加者数(人)
慈恩寺講演会	350
慈恩寺行事研究会	100
慈恩寺コンサート	600
慈恩寺花火大会	16,000
白岩城学習会	50
埋蔵文化財フェア	543
郷土資料展	300
郷土館特別展	370
修験の道ウォーキング	20
合計	18,333

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 慈恩寺総合調査事業	生涯学習課	1. 慈恩寺講演会の開催 2. 慈恩寺行事研究会の開催 3. 修験の道ウォーキングの開催 4. 「慈恩寺Times」の発刊
② 指定文化財等補助事業	生涯学習課	文化財の管理及び保護育成費に補助金を交付し、文化財の保護を図った。
③ 慈恩寺「悠久の魅力」向上基本計画策定事業	政策企画課	H25年度に計画策定済であり、H27年度は各課の事業の進捗管理を実施した。
④ 芸術文化振興事業	生涯学習課	慈恩寺コンサートの開催した。(600名参加)
⑤ 慈恩寺観光振興事業	さくらんぼ観光課	1. 指定管理者による駐車場管理や慈恩寺周辺施設の環境を整備(慈恩寺第2駐車場トイレ改築及び案内看板設置)し、観光地としての魅力と利便性の向上に努めた。 2. 秘仏展「慈恩寺の美仏と阿弥陀仏たち」を開催。慈恩寺の魅力を発信し、誘客に努めた。

(3) その他の関連施策

<p>(生涯学習課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○郷土資料展「江戸時代の米沢村」の開催 6/23～7/12 ○市史編纂だよりの市報掲載 毎月5日号 ○白岩城等歴史学習会「白岩城新楯を探る」 10/11 ○埋蔵文化財フェア「阿部祥人氏と旧石器遺跡」 8/12～9/6 <p>(さくらんぼ観光課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○寒河江まつり「ふるさと芸能まつり」で郷土芸能の発表を行った。
--

■基本目標4 資源を大切にし、循環型社会をめざす地球にやさしいまち
基本施策4-1 地球温暖化対策の推進

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
市域からの温室効果ガス排出量	t-CO2	減少	216.4千(H32)	310.0千(H23)	調査未実施※
市の事務事業からの温室効果ガス排出量	t-CO2	減少	6,640(H28)	7,370	8,513
市公用車の電気自動車導入台数	台	増加	10	1	4
電気自動車充電器設置箇所数	箇所	増加	8	2	12
コージェネレーションシステム、ESCO事業、省エネ診断実施事業者数	件	増加	10	3	3
LED防犯灯設置数	基	増加	3,000	245	2,707

※ 5年に1回の実施

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 寒河江市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定事業	市民生活課	H26.3月に策定した。
② LED防犯灯設置事業	市民生活課	1,254灯を新設・更新した。
③ クリーンエネルギー自動車導入事業	総務課	①平成27年10月1日、ミニキャブ、1台導入した。(交通安全指導車) ②平成28年2月12日、e-NV200、1台(電気自動車)を導入した。
④ デマンド型公共交通運行事業	政策企画課	デマンドタクシーを継続運行。新たに市中心部とその周辺を結ぶ循環型公共交通の実証運行を開始した。

(3) その他の関連施策

<p>(市民生活課)</p> <p>○H27年度より「寒河江市地球温暖化対策協議会」を発足した。</p> <p>(政策企画課)</p> <p>○山形県市町村防災拠点再生可能エネルギー導入促進事業を活用し、老人福祉センターにペレットボイラーを導入した。(H26年度からの繰越事業)</p>

基本施策4-2 再生可能エネルギーの導入

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
太陽光発電システム発電量	MWh	増加	2,800	200	3,630(H26)※
木質系バイオマスエネルギー(燃焼)量【重点プロジェクト②】	GJ	増加	5,000 (1,390MWh)	1,000 (278MWh)	1,002 (278MWh)

※平成27年度の発電量については東北電力において集計中

〈参考〉公共施設の太陽光発電量状況 (単位：MWh)

寒河江市立南部小学校	12.06
寒河江市立白岩小学校	17.48
寒河江市浄化センター	23.32
寒河江市立寒河江小学校	10.42
寒河江市立柴橋小学校	9.54
チェリーランドさくらんぼ会館	13.98

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 再生可能エネルギー導入事業	市民生活課	太陽光パネル蓄電池設置事業を予定しているが、未実施である。
② 遊休地の再生可能エネルギー用地貸付事業	下水道課	H27年度より㈱POWER E NEXTによる、浄化センターの遊休地を利用した発電を開始した。
③ 果樹剪定枝循環利用推進事業	農林課	バイオマス発電の燃料として211tの果樹剪定枝の無料回収を行った。
④ 農業用水による小水力発電利用可能性検討事業	商工振興課	官学連携により技術交流プラザが主体となり実施した。
⑤ 施設園芸における地中熱利用可能性検討事業	農林課	H25にバラハウスへ補助事業で導入された熱交換ユニットの稼働状況等の情報を収集し今後の可能性を検討中である。

基本施策4-3 循環型社会の形成

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
ごみ排出量(1人・1日あたり)	g	減少	645	823	816
資源化率	%	増加	19.5	13.5	17.4
不法投棄によるごみ回収量	kg	減少	0	780	350

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① 不用品登録制度	市民生活課	譲渡が14件成立した。
② 集団資源回収事業	市民生活課	集団資源回収を実施し、参加団体に補助金を交付した。
③ 不法投棄対策事業	市民生活課	不法投棄対策看板及び監視カメラの設置を行った。

(3) その他の関連施策

(市民生活課) ○生ごみ処理機設置費補助金(継続)を行った。 平成27年度実績 4件(80,000円) ○不法投棄対策カメラの設置を行った。

■基本目標5 みんなで考え協働し、良好な環境づくりに取組むまち
基本施策5-1 協働の促進

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
環境情報の提供・共有	—	提供・共有	提供・共有	—	提供・共有
フラワーロード整備事業参加者数	人	維持	8,000	8,000	8,000

(2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成27年度の実施状況
①	地域いきいき元気づくり事業	さがえ未来創成課	グリバーさがえ利用促進連絡協議会による「寒河江南部地区コスモス畑植栽及びコスモス祭り実施事業」において、雑草地(約22,000㎡)を耕作し、市内の保育施設・障がい者福祉施設・高齢者施設などの約500名の参加者により播種作業を行い、景観美化に貢献するとともに、写生大会や撮影会を行うとともに、イベントを開催し秋の寒河江市の魅力向上に貢献した。
②	地域づくり推進事業	さがえ未来創成課	醍醐地区の新たな魅力発見のため「修験の道ウォーク」を開催するにあたり、地元住民が集落支援員と共に現況の立木伐採や下草刈りなどの環境整備や眺望場所の景観整備などを行った。
③	フラワーロード整備事業	建設管理課	国道112号線寒河江バイパス約10km沿道に飾花し、市民やドライバーに潤いと安らぎを与えた。
④	グラウンドワーク地域環境改善事業	建設管理課	八幡原第3号公園、落衣前第1号公園の整備を実施した。

(3) その他の関連施策

(さがえ未来創成課) ○NPO法人グラウンドワーク寒河江へ、地域おこし協力隊による人的な支援を行い、チェリーランド河川敷のコスモス花の里事業や市内各地の公園整備、沼川の清掃活動などを行った。
--

基本施策5-2 環境教育・環境学習の推進

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度までの目標	平成24年度現状	平成27年度現在
生涯学習まちづくり出前講座実施回数【重点プロジェクト③】	回	増加	5	1	1
事業者を対象とした学習会実施回数【重点プロジェクト③】	回	増加	2	0	0
中学校給食における地場産野菜使用率【重点プロジェクト③】	%	増加	45.0	40.1	41.6

(2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成27年度の実施状況
① さがえっこ育みアクションプラン推進事業	学校教育課	清掃活動など地域活動への積極的な参加の奨励、食育の充実や生活リズムの確立、大人が手本となる行動の呼びかけを行った。
② いのちと心を育む学校づくり支援事業	学校教育課	ジオトープでの学習やホテルの里づくり及び寒河江川での川遊びや鮭の稚魚放流など地域の自然を生かした教育活動への支援を行った。
③ 食育推進事業	農林課	毎月19日をさがえ食育の日として保育施設・学校において食育について啓発を行った。
④ 生涯学習まちづくり出前講座	市民生活課	1件実施した。

(3) その他の関連施策

<p>(学校教育課)</p> <p>○さがえ食育の日を実施することにより食育について啓発を行い、各保育施設・各学校で実施する農業体験や栽培活動、及び授業等において栄養バランスの重要性を指導した。 また、栄養バランスの整った食事である給食を、生きた教材として実際の食生活に活かせるよう指導した。</p> <p>(健康福祉課)</p> <p>○食生活改善推進員活動による「寒河江のごつつお」を普及し、身近にある豊かで優れた食材と食文化を生かした食育を展開した。</p>
--